

株式会社 ○○ 御中

税務ブック 結果報告書

米本合同税理士法人

税理士：

税理士：

税務ドック 結果報告書

～ 御 報 告 事 項 ～

株式会社 ○○

代表取締役 様

当法人は、株式会社 ○○の税務ドックに関する実地調査を行いましたので、その結果をご報告します。

本調査は、各項目についての質問と、提出された資料の閲覧等によりその整備、運用状況の検証を実施しておりますが、この報告書は調査対象項目に関して改善項目の有無を明らかにすることを目的としたものであり、管理制度及び会計処理等の信頼性を保証する目的ではないことをお断りします。

今回の調査にあたり、○○をはじめ関係者各位のご協力を得ましたことを改めて御礼申し上げます。

～ 調 査 概 要 ～

I 調査目的

本調査は、株式会社 ○○（以下、「貴社」という）の依頼により、貴社における節税、経費削減の余地について調査し、調査の過程において発見した事項等について報告することを目的とします。

II 調査期間及び調査担当者

☐ 実地調査期間 年 月 日 日間

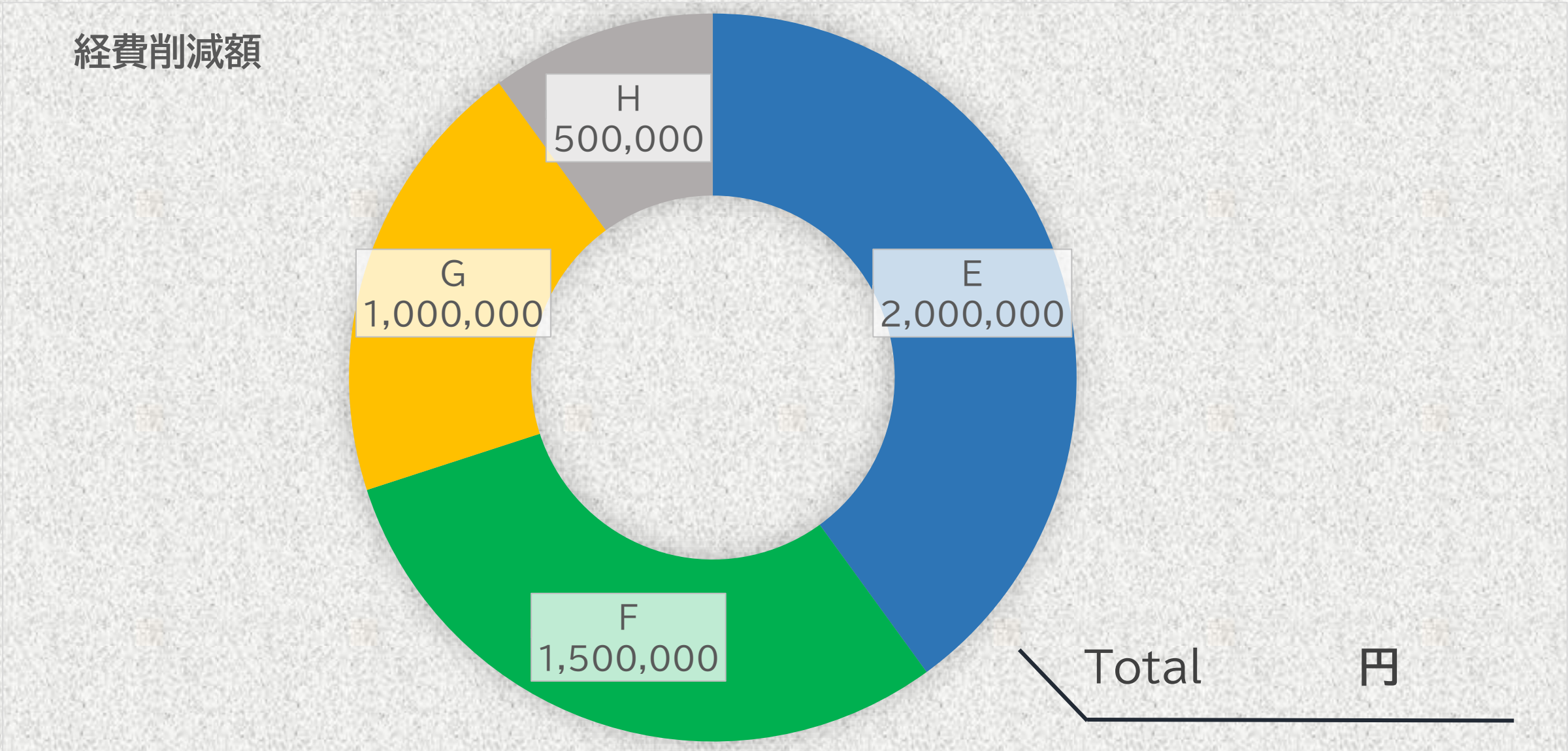
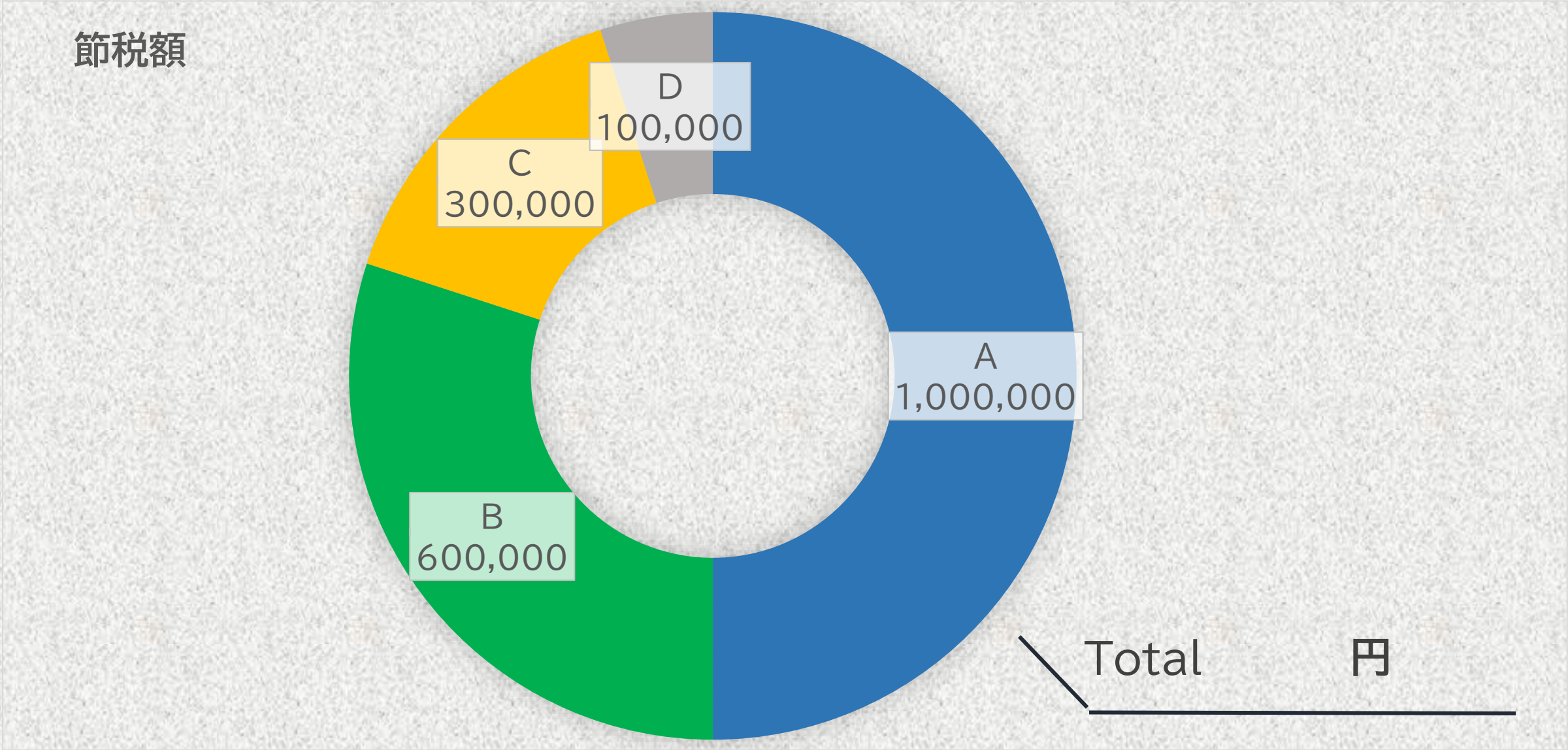
☐ 調査担当者 税理士 税理士

III 留意事項

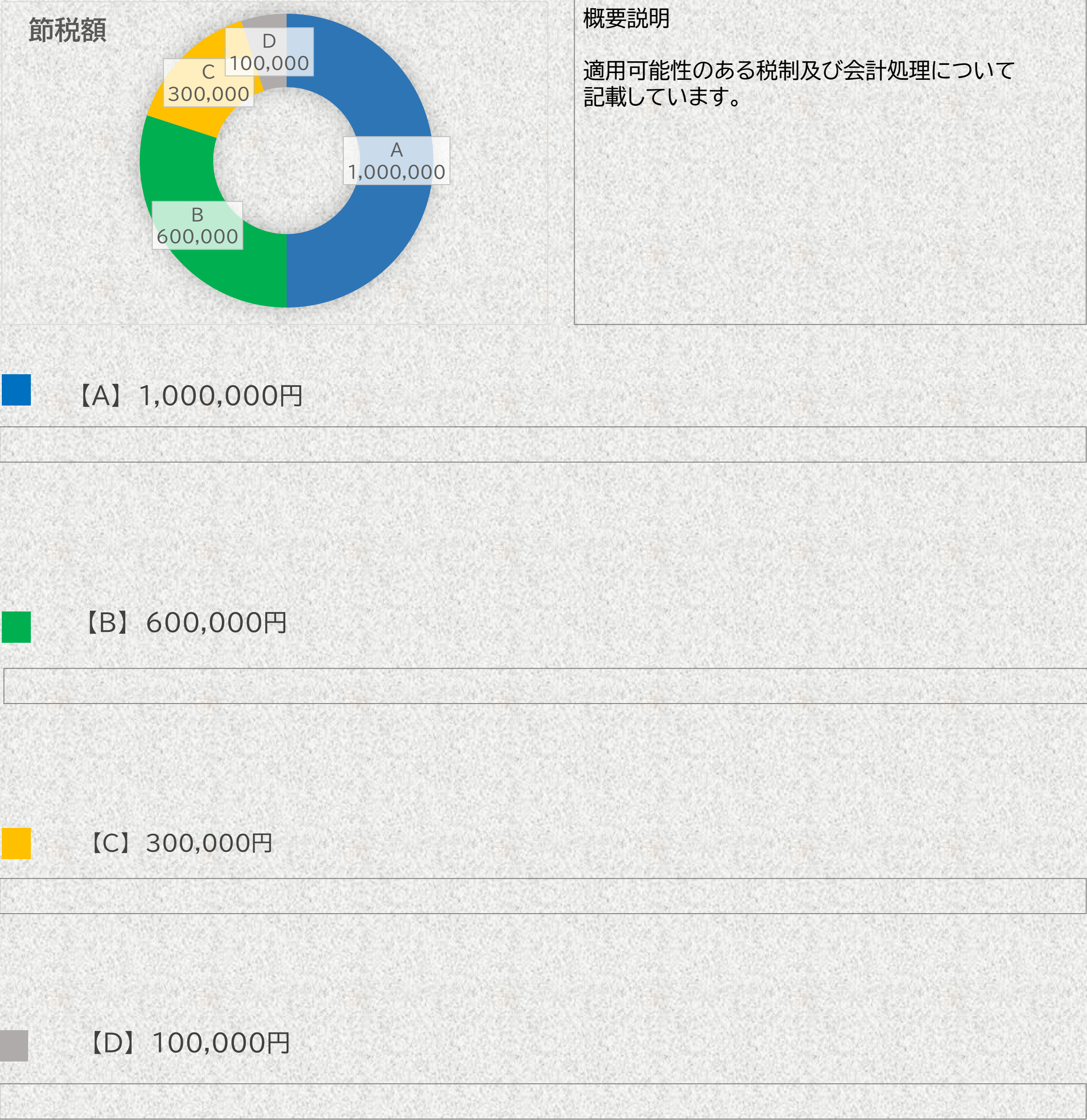
本報告書は、貴社の参考資料として作成しており、当法人の許可なく他に閲覧させたり、又は写しを与えないようお願い致します。

なお、年間節税額及び年間経費削減額については当社実績による見込み額です。

節税・経費削減額の合計 — 節税額の合計 —



節税・経費削減額の合計 — 節税額の合計 —

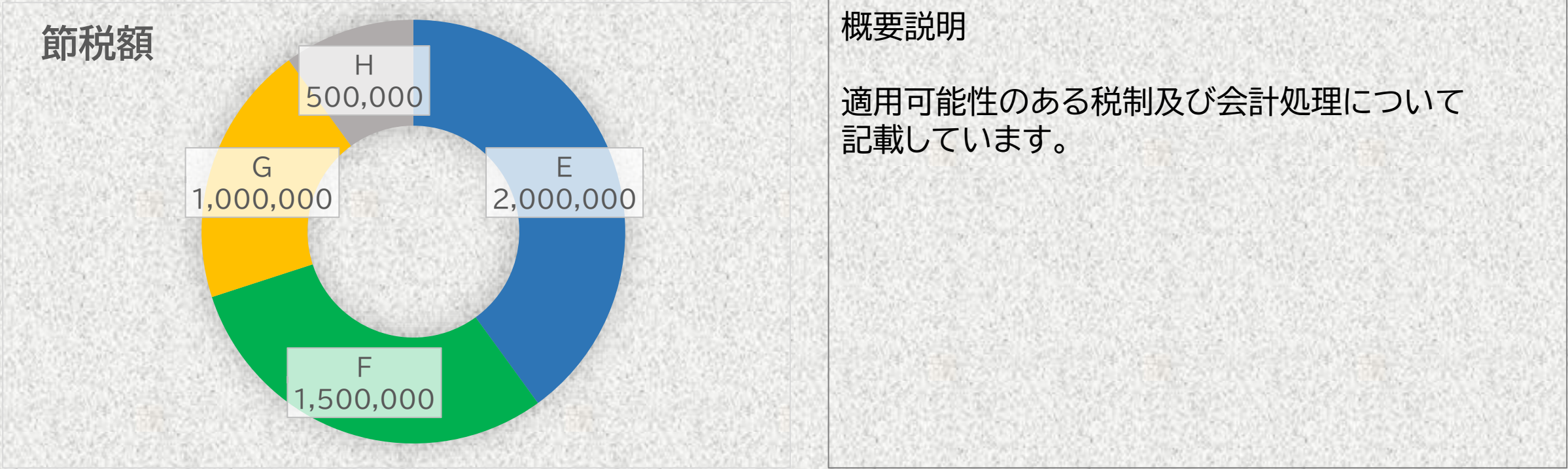


節税余地のある項目



I

節税・経費削減額の合計ー経費削減額の合計



■

【E】 1,000,000円

■

【F】 600,000円

■

【G】 300,000円

■

【H】 100,000円

経費削減余地のある項目



J

その他の項目

 K